

2025 年 9 月 1 日

報道関係者各位

富士製薬工業株式会社
日東メディック株式会社

「アフリベルセプト（遺伝子組換え）硝子体内注射製剤」のバイオシミラーに関する 日本における販売およびプロモーション契約締結について

富士製薬工業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 森田周平、以下「富士製薬工業」）と日東メディック株式会社（本社：富山県富山市、代表取締役社長 中井俊輔、以下「日東メディック」）は、富士製薬工業が2024年9月30日に厚生労働省に製造販売承認申請をした「アフリベルセプト（遺伝子組換え）硝子体内注射製剤」のバイオシミラーについて、日本における販売およびプロモーション契約を2025年1月21日に締結しましたのでお知らせいたします。

「アフリベルセプト（遺伝子組換え）硝子体内注射製剤」のバイオシミラーが承認された場合、製造販売承認は富士製薬工業が有し、流通、販売および医療関係者の皆さまへの情報提供活動を日東メディックが行います。

富士製薬工業がこれまで積み上げてきたバイオシミラーに関する知見や経験と、日東メディックの眼科領域における国内の強固な営業基盤によって、医療関係者の皆さまへの情報提供を強化し、患者さまと医療関係者の皆さまにあらたな治療の選択肢を提供してまいります。

注意事項

本リリースに記載の将来の予想等に関する記述は、リリース作成時点で入手した情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。予告なしに内容が変更または廃止される場合がございますので、予めご了承ください。また、本リリースに含まれている医薬品（開発中のものを含む）に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

【富士製薬工業について】

富士製薬工業は、1965年の設立以来、「優れた医薬品を通じて、人々の健やかな生活に貢献する」「富士製薬工業の成長は、わたしたちの成長に正比例する」を経営理念とし、人々の痛みや障害の改善・克服に役立つ医薬品の開発、製造、販売を通して社会に貢献すべく事業を展開しています。重点分野である女性医療では、月経困難症をはじめ、子宮内膜症、更年期障害、不妊症、避妊など、女性特有疾患の医薬品を数多く取り扱っています。また、2024年11月に公表した中期経営計画において、女性医療とともに重点分野としてバイオシミラー事業を掲げています。2024年9月から10月にかけて3製品の製造販売承認申請を行うなど、患者さま、医療現場の皆さまに新たな治療選択肢を提供すべく、製品ラインナップを拡充しております。今後も、優れた医薬品の提供を通じて人々の健やかな生活に貢献してまいります。詳細は富士製薬工業ウェブサイト (<https://www.fujiipharma.jp/>) をご覧ください。

【日東メディックについて】

日東メディックは、富山県富山市に本社を置く製薬会社であり、医療用及び一般用点眼剤などの眼科用剤を中心とした医薬品の製造・販売を展開しております。1994年に創業し、自社ブランドの医療用医薬品を中心とした製造・販売事業、他社ブランドで販売される医療用や一般用の医薬品の受託製造事業を柱として、高品質な医薬品の安定供給を行っています。医薬品の生産量は増加を続け、2022年には、眼科領域に加えて、皮膚科領域を新しい事業分野として確立すべく、皮膚科外用剤の製造ラインを新たに導入いたしました。今後も引き続き、高品質な医薬品を安定供給する体制を整え、患者様にとってなくてはならない会社“Essential Company”を目指してまいります。詳細は日東メディックのウェブサイト (<https://www.nittomedic.co.jp/>) をご覧ください。

【本件に関するお問い合わせ】

富士製薬工業株式会社

経営戦略本部 経営企画部 コーポレートコミュニケーション課

E-mail : fsks@fujiipharma.jp

日東メディック株式会社

管理本部 総務部 総務課

E-mail : somu_homu@nittomedic.co.jp